



アニマル浜口さんみたいにとは言いませんが

平 成が終わりました。僕は一九四五年、つまり昭和二〇年の生まれです。終戦の年の生まれです。

それから七四年。日本はともかくも成長してきました。

前も引用しました人ですが、デービット・アトキンソンさんは、日本の経済成長は人口が増えたことによるもので、技術力や勤勉さがもたらしたものやない、と言っています。

彼はイギリス人で、日本の文化財の補修を手がける小西美術工藝社の社長さんです。

こう断言されると、僕ら身もふたもないですが、ある程度当たってるから仕方ないです。

考えてもみて下さい。第二次世界大戦が終わったとき、日本の人口は約七〇〇万人でした。当時、食糧が不足しているにもかかわらず、子供が増え始め、このままでは大変な食糧不足になる。人口が増えるのを抑えな、といっていました。それでも人口は伸びて一億三〇〇〇万人弱までになりました。終戦当時の約二倍でっせ。

人口の増加に伴い当然、モノを買う人も増えました。極端に言えば、何つくっても、売れた時代があったことは確かです。その後、出生率は減ったけど、その一方で、平均寿命はほとんど伸びて、少子高齢化社会になったのも、ご存知の通り

です。

アトキンソンさんは人口の減少による供給過剰の解消の一つとして、輸出を挙げてます。

まあ、ウチなんか、航空関係で輸出にもかかわってるからおほめいただけるかもしれません。

彼は最先端の技術革新を持つ企業が少し出たって、そこを下流企業の格差が広がるだけだ、とも言っています。

僕も、最先端という企業には疑問を持つこともあります。

人工衛星をつくったとき別の世界の方とふれ合うことができました

今、インターネットを使っていろんなモノを売る企業があります。

急成長をして、その結果、月周回旅行を計画したり、お年玉に一人一〇〇万円を配ったりした企業もありましたが、どうですかなあ。

そういう会社は、ネットそのものを開発したわけでもなく、単にそれを利用したということ、モノづくりでも何でもありません。そして、店舗があるわけでもなく、そこに張り付く店員もいないということなら、雇用や地域経済に何の貢献もない



●(株)アオキ取締役会長
青木 豊彦 (あおき・とよひこ)



1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし、人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。現在は(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。

やないですか。

そんなんで、実業といえるんですかなあ。働く人のことを、地域のことを、考えてへんのと違いますか。

人の目を引く宣伝は確かにうまいし、賢いとも思いますけど、それでええんですかねえ。

僕はインターネットはあくまでツール、つまり道具でしかないと思います。

もつと言わしてもらうなら、そこに感動や共感、物語があるでしょうか？

僕は、人工衛星つくったり、医療コンソーシアムを立ち上げたとき、そのつど中小企業の仲間と違う、別の世界の方とふれ合うことができました。

そして、その人の生き方に感動しました。そうすると、いい仲間になって、長いお付き合いができるようになります。

今、どこを向いても少子化、高齢化社会で、大変だ、問題だ、とばかり言ってますが、これだという、処方箋なんかあるわけがありません。

それぞれが考えないといけません。

自分で感動する物語をつくっていかないと、それぞれの突破口は開けません。

引退後の人生を上手に生きてる人は少ないのやないですか

高齢化社会といいますが、まだ引退して六十代、七十代で、元気のいい人はいくらでもあります。



●青木さんがいっぱい居ても……

そやけど、引退後の人生を上手に生きてる人は少ないのやないですか？

その層をねらって、旅行のための豪華なバスや列車ができた、昼も居酒屋を開けて賑わっているそうです。

旅行もええですけど、若者に経験を参考にしてもらった

り、エネルギーを与えたりすることも、必要だと思います。

何もアニマル浜口さんみたいに、「気合いだ！気合いだ！気合いだ！」とは言いませんが、世間に気配りすることも必要だと思います。

少なくともどこかおかしい。例えば近所の子供が親に暴力を振るわれてるようだ、と感じたら声ぐらい挙げな、と思いますけどないですか？

「シルバー層が、みんな青木さんみたいな方ばかりなら疲れます。

昼間から飲んでる人もいていいじゃないですか。いろんな人が居ていいと思います」といつもの東京のおっちゃんに代

わって、よく仕事で会う東京の女性が言いました。

そつ、そやなあ。僕はオンリーワンでええのかなあ。僕かて、こんな賑やかなのが回りにいっぱいおいたら困ってしまうねえ……。

東京のおっちゃんがニヤニヤ笑ってます。